

大韓民国



日韓をつなぐ研究者をめざして

あいだ 会田
あやの 彩乃さん



修士学位授与式でガウンを着て

年月	国名	学校名	課程名	留学の種類	奨学金の有無 (有:名称)	備考
2014.3	日本	福岡県立修猷館高等学校卒業	普通科			
2014.4 ~ 2019.3	日本	九州大学	芸術工学部環境設計学科			卒業 学士号取得
2017.3	大韓民国	Pusan National University	Dept. Urban Planning & Engineering	学校の協定による交換留学(1年間)	JASSO海外留学支援制度(協定派遣) Korean Government Support Program for Foreign Exchange Students	4年次に留学。交換留学のため在学中の状態を維持
2019.3 ~ 2021.8	大韓民国	University of Seoul	Dept. Landscape Architecture	学位取得留学(修士)	JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)	卒業 修士号取得
2021.9	大韓民国	University of Seoul	Dept. Urban Planning and Design	学位取得留学(博士)	JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)	在学中

卒業後

韓国もしくは日本の研究機関で就職希望。

あの時の決断が学位取得留学へ

カリキュラム上、交換留学をすると大学卒業を延ばさなければならず怖さもありましたが、「行かないと後悔する」と思い、九州大学と釜山大学の交流事業に参加したことがきっかけで元々親しみがあつた、釜山大学への交換留学を決めました。1年間韓国で生活したことで長期滞在するビジョンがはっきりしたこと、また熱心に勉強する多くの韓国人学生に出会ったことで、韓国の大学院に進学するという選択肢が生まれました。海外という、より厳しい環境に身を置いて学びたいという気持ちも学位取得留学をする決断につながりました。

大忙しかった留学準備

交換留学の時期が学部4年次だったため、5年次に卒業・大学院入学・奨学金全ての準備をする

ることになり、休む間もない一年間でした。特に韓国は3月入学のため前年12月頃から入学手続きやビザ申請が始まるのと同時期に卒論発表会があり、2月は奨学金面接と卒業設計発表会、2月末には学部の卒業式を待たずして大学院入学のために出国する等大忙しでした。また交換留学は手続きの大半は大学がしてくれますが、学位取得留学の場合、煩雑な手続き全てを自分で進めなければならず想像以上の労力がかかり、とても大変でした。

自分なりのリフレッシュ方法を見つけて

韓国は授業や研究室の雰囲気が日本と大きく変わらず、衣食住も似ている部分が多いため適応しやすい留学先だと思います。それでも学位取得留学を始めて3年は色々な要素が重なり大変なことが多かったように思います。修士課程入学後、新たに勉強することも多く不安があったのですが、その年の夏に日本製品不買運動が始まり、そのまま2020年初めにCOVID-19の流行に突入。そこから2年間日本への一時帰国もできず精神的に不安定な時期を過ごしました。修士課程の頃は平日の大半の時間を研究室で過ごし、食事は学食か出前、夜遅く2名1室の学生寮に戻る生活の繰り返しで一人の時間を作ることができなかったこともストレスの原因でした。COVID-19を機に寮を出て以降、自分の好きなものを料理することがいい気分転換になっています。



学会の基調講演で日韓通訳を担当(壇上向かって右)

韓国で博士学位取得へ

修士課程入学当初は卒業後すぐ就職する計画でした。しかし在学中にRAとして色々な研究プロジェクトに関わったことで、修士学位論文執筆時には、より自分が専門性を高めたいテーマに出会えました。また幸運にも博士課程でも奨学金をいただけることになり、現在も修士時と同じ先生の下で博士学位取得のために奮闘中です。



ソウルのシンボル・漢江の夕暮れ

普段出会えない人との出会いも留学の醍醐味

私の専攻では韓国への留学が珍しいので「日本人」という立場のおかげで特別な出会いの場がたくさんあります。一学生としてだと忙しくお会いするのが難しいような先生方が日本から来られた際に、通訳等を兼ねてゆっくりとお話する機会を多々いただき、このような時間も研究に取り組みになっています。

留学前の情報収集が鍵

韓国語の修得が必要で、専攻によっては取って韓国で学ぶ理由を見つけることが難しいと感じる人も多いと思います。ただ経済的支援が手厚く研究に集中できる環境が整っている大学・学科やRAとして様々な研究プロジェクトに参加できる研究室も多いです。積極的に色々な情報を仕入れて自分に合った場所を探してみてください。

私の語学勉強法

使えるチャンスを最大限に活用して

学部1年次に第二外国語として韓国語を履修したのに加え、2年次以降も卒業要件としては必要ない中級以上の韓国語の授業も履修していました。当時は延世大学での3週間語学研修に参加できる大学のプログラムがあったため、このような機会も積極的に活用しました。会話の上達に焦りがちですが、日本でしていた語彙文法の理解を深める勉強も大事で、留学中の研究等の専門的な会話や論文執筆をする上で非常に役立ちました。

アイルランド

翠の島アイルランド
に根をおろす

いとう もなみ
伊藤 紅美さん



ハイキング中の一枚 (中央)

年月	国名	学校名	課程名	留学の種類	奨学金の有無 (有: 名称)	備考
2020.3	日本	京都府立桃山高等学校 卒業	全日制 普通科			
2022.5	アイルランド	Galway Business School	University Foundation Programme	学位取得留学	JASSO 海外留学支 援制度 (学部学位取 得型) 及び寺浦さよ 子記念奨学会奨学金	
2022.9	アイルランド	University College Dublin	BA Humanities English with Creative Writing	学位取得留学	JASSO 海外留学支 援制度 (学部学位取 得型) 及び大学学費 減免	
2023.9	アイルランド	University College Dublin	BSc Psychology	学位取得留学	JASSO 海外留学支 援制度 (学部学位取 得型) 及び大学学費 減免	コース変更によ り編入 (2026 修了予定)

卒業後

アイルランドもしくはイギリスで大学院に進学予定。

10代で外へ出たい!

現在はアイルランドの首都ダブリンで心理学を学んでいます。学士号取得を目指し、大学準備コースを含めた5年の計画です。はじめは「成人前に異国で生活したい」というシンプルな思いでした。海外を本格的に視野に入れたのは、進路を検討していた高校2年の冬ごろ。交換留学や語学留学の選択肢もあったものの、外国の文化に根をおろしたかったため、一年以上がっつり学べる海外大進学を選びました。

ご縁に助けられた留学準備

アイルランドの持つ独特の風土・言語史に惹かれて選びました。困ったのは情報収集です。日本語での情報が非常に限られるため、リサーチは基本英語。大学のウェブサイトを読み、大学や教授に直接メールを出しました。返信の速さ、教授の熱量も一つの判断基準だと振り返って思います。また在校生や日本人プロガーの方にもアプローチしました。資金面ではJASSOの学部学位取得型奨学金、寺浦さよ子記念奨学会奨学金、学費減免をいただきました。奨学金申請は計画性が肝です。私は上記のように幸運でし

たが、より早く準備すべきでした。

学業内外での愉しみ

一年では心理学や脳科学、統計の基礎を学び、二年次には専門的な臨床や認知心理学を学びます。特に好きな授業は心理学研究のラボです。小規模のグループになり、さまざまな研究テーマを通じ、データの収集や処理の方法を学びます。よく聞く「研究」とは一体何なのか身をもって体験できる授業でした。

授業ごとに試験や課題があり、形式も多様です。グループ・個人でのレポートやプレゼンテーション、大講堂での試験があり、自分の強みに合わせての履修登録が可能です。

サークル活動も活発です。私は山岳部に入りボルダリングを始めました。アイルランドは岩が剥き出しの地形が多く、野外でのボルダリングが盛んです。またハイキング・登山旅行でアイルランド中を巡る中で、異なる学科の人も交流が広がりました。

心理と数値の狭間を探る

卒業後はアイルランドかイギリスでデータサイエンス、もしくは心理学研究の修士号取得を検討しています。心理学を通じて量的アプローチに触れ、数値化しづらいものに

向き合う面白さを感じています。統計や量的データ分析を心理学や社会学といった本来数値化が難しいものに応用する経験を積みたいと考えています。

責任と共に自由に学ぶ

自らの人生に対する責任感を深められました。自分の現在地とそれまでの決断を受け入れること。その心持ちがあったからこそ、困難に直面しても他責思考に陥らず、改善の可能性を模索できました。苦しい時、「日本の大学に行っていれば」と考えるのではなく、「今何ができるだろう」と探る姿勢が身につきました。

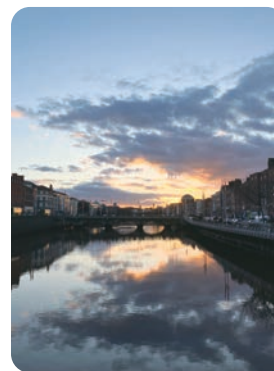
道は求めて初めて拓ける

留学には情報・資金・健康が鍵となります。周囲の助けを求め活用して初めてわかること、開ける道があります。大学にメールを送る際には、返事がなくても何度も連絡をしてみてください。必要な情報は自分でつかむ気概が必要です。

あなたの足元にいつも道があらわれますように (アイルランドの祈禱文より)



講義を受ける建物



ダブリンの夕暮れ

私の語学勉強法

人事尽くせばなんとかなる!

「行けばなんとかなる」と言いますが、それは「人事尽くして天命を待つ」との両輪でこそ輝く考えだと思います。私にとって、人事とは今できることの全てでした。英語の授業に手を抜かない、NHK英会話を習慣化し、IELTSの勉強をする。こうした積み重ねが確かな英語の基礎につながったと感じます。留学経験はなくスピーキングは独学でした。ただ人事を尽くした以上、あとは天命を待つのみ。行けばなんとかなる! のですから。